

## 院内美化運動

6月6日(土)、職員による院内美化運動を行いました。天気にもめぐまれ、大勢の職員が参加し花壇の草取りや溝掃除、木々の剪定作業等を実施しました。



## 第32回 生命の駅伝開催!

がん研究支援の啓発を目的とする生命の駅伝が5月9日から5月30日にかけて三重県全域で開催されました。今年は5月15日(金)に亀山市役所をスタートし当院を経由していただきました。多くの職員と患者さんでランナーを出迎え募金箱の贈呈を行いました。



鈴鹿回生病院公式 LINE @588uhbko

友達募集中



## 人間ドック受診後の精密検査受診状況(2025年度)をお知らせします

健康管理センターでは健康診断で要精査(D2)や要治療(D1)、要再検査・生活改善(C)判定に該当した項目については、次回の健康診断(できれば一年以内)までに医療機関への受診をお勧めしております。特に要精査や要治療となった項目については、精密検査の結果やその後の治療経過について把握させて頂いております。把握の方法は、当院外来を含めた受診先医療機関から返送された精密検査依頼書や、受診者本人への手紙や電話での聞き取りなどで行っております。受診率が十分上がっていない項目も見受けられますので、ご自身の健康維持のため、病気の早期発見・早期治療をめざし、健康診断の「受けっぱなし」にならないようにしましょう。

2025年度 人間ドック(3993名) 要精密検査(D2)判定 医療機関受診把握 集計

2024年度	検査実施数(人)	要精査数(人)	要精査率(%)	精査受診数(人)	精査受診率(%)
上部消化管X線	1058	47	4.4%	34	72.3%
上部消化管内視鏡	2378	126	5.3%	125	99.2%
便潜血	3901	214	5.5%	122	57.0%
胸部X線	3983	271	6.8%	167	61.6%
マンモグラフィー	946	28	3.0%	21	75.0%
乳房超音波	820	25	3.0%	18	72.0%
子宮頸部細胞診	999	6	0.6%	5	83.3%
腹部超音波	3970	234	5.9%	117	50.0%
心電図	3994	88	2.2%	37	42.0%
眼底	3990	269	6.7%	138	51.3%

### 編集後記

皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会  
〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町112番地の1  
TEL059-375-1212 mail: info@kaiseihp.com

### 病院の理念

### 病院の方針

### 生命への奉仕

- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ 地域の基幹病院として医療機関と連携し健康の増進に貢献します
- ▶ 災害時に救援活動を行います
- ▶ チーム医療を推進し安全で高度な医療を提供します
- ▶ 将来を担う有能な医療従事者の育成に努めます
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

# 回生 ニュース

社会医療法人 峰和会

K a i s e i N e w s

145号

2026.7月発行

発行/社会医療法人 峰和会  
編集/鈴鹿回生病院  
所在地/鈴鹿市国府町112番地の1  
TEL/059-375-1212  
FAX/059-375-1717  
URL/http://www.kaiseihp.com  
編集協力/TCKnagoya

- 1 医療の現場から「初期研修医7名紹介します」
- 2 あなたの街のお医者さん「朝川クリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表  
交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
- 4 鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」  
・身近にあるものを使ったエクササイズ  
・さわやかサーモンポキ丼
- 6 病院薬剤師によるくすり与健康情報局vol.10  
・病院で働く医薬品情報のプロ!?
- 7 Information ほっと smile 他

# 初期臨床研修医

「臨床研修病院」として、今年も新たに7名を迎えました。希望に胸を膨らませた、明日を担う若い医師たちを紹介します。



## QUESTION 2

- Q.1 医師を目指したきっかけ
- Q.2 研修病院に回生病院を選んだ理由



黒石 晴香  
(くろいし はるか)

**Q.1** 医師という職業に初めて関心を持ったのは医療ドラマがきっかけでした。そこから、医師は人の健康や命を預かる責任の重い職業であると同時に、大きなやりがいを感じられる職業であると考え、志すようになりました。

**Q.2** 病院見学でお世話になった際に、病院の雰囲気や先生方が丁寧にご指導されている印象を受けました。このような環境であれば、自ら積極的に学ぶ姿勢を持って成長できると考え、当院を志望いたしました。



岩田 学  
(いわた がく)

**Q.1** 私は生まれつき心臓の病気があり、手術をしてくださった医師の姿に憧れたことがきっかけです。私の不安に寄り添い、治療して下さった主治医のようになりたいと思い、医師を志しました。

**Q.2** 学生時代の実習や病院見学を通して、上級医の先生方の指導の熱心さや丁寧さを感じ、研修をさせていただくなら回生病院だと感じました。また、スタッフの皆さん全員が挨拶される雰囲気の良さも、理由の一つです。



小倉 拓  
(おぐら たく)

**Q.1** 子供の頃に国境なき医師団のドキュメンタリーを見て、人を救う医療の力に深く惹かれ、医師という職業に興味を持ちました。私は地元三重の医療の力に少しでも貢献したいと考えております。

**Q.2** 病院実習や見学をした際にスタッフの方々や元気に挨拶し、親切に指導して下さり、病院の温かさを感じました。私も温かみのある医師になりたいと思い、当院を選びました。



杉本 康輔  
(すぎもと こうすけ)

**Q.1** 開業医をしている両親の姿を見て育ち、物心がついた頃には医師という職業に憧れを抱いていました。また、幼少期によく読んだブラックジャックが今でも大好きであり、外科への強い関心を持つきっかけとなりました。

**Q.2** 自由度の高いプログラムやサポート力の高さはもちろんですが、何よりも職員の方々の温かな雰囲気に惹かれたことが、この病院を選んだ理由の一つです。このような温かい環境のもと、のびのびと研修させていただいております。



藤田 隆斗  
(ふじた りゅうと)

**Q.1** 幼稚園の頃からサッカーをしており、共に切磋琢磨してきた仲間が怪我によって試合に出られない姿を目の当たりにし、辛い思いをしてきました。その経験から真剣にスポーツに取り組む人の助けになりたいと思い、医師を志しました。

**Q.2** 私はスポーツドクターを志しております。回生病院には、スポーツドクターとして活躍されている先生方が多数在籍しており、多くの経験を積み、成長できる環境であると感じたため、当院を選びました。



宮田 慈大  
(みやた じたい)

**Q.1** 京都の寺で生まれ育ち、多くの方の命と向き合う中で、「甲う」という形だけでなく「人の命を守る」という形に強く惹かれ、そこから医師を志しました。患者さんの心に寄り添った医療の提供を心がけていきたいです。

**Q.2** 当院の理念である「生命への奉仕」という言葉の通り、地域の方々の健康増進のため、日々尽力する医療スタッフの方々の姿を見て、自身もこの組織の一員として働きたいと強く感じたためです。



村崎 笑  
(むらさき しょう)

**Q.1** 高校生の頃、家族が救急搬送される出来事がありました。治療が終わるまで待つことしかできない無力さを感じた経験から、次は自分が治療する側に立ちたいと思い、医師を志しました。

**Q.2** 見学で訪れた際、職員や先輩医師の方々が親身に接して下さり、病院全体の温かい雰囲気が印象に残りました。このような環境で研修を行いたいと感じ、鈴鹿回生病院を志望しました。



病院薬剤師による

## くすりと健康情報局

10 VOL

### 病院で働く医薬品情報のプロ!?

鈴鹿回生病院には「医薬品情報室」という部署があり、そこには専属で働く薬剤師がいます。普段、患者さんの目に入ることは少ないですが、今回は安全な治療を裏側で支える薬剤師の業務についてご紹介します。

#### 「薬の図書館」? 医薬品情報 (DI : Drug Information) 室とは

厚生労働省や製薬会社から発信される、薬の副作用や飲み合わせなどの膨大な情報を収集・整理し、医師や看護師などに伝える業務を行っている場所です。薬に関する本や資料などがたくさん置いてあります。

#### 病院内の「薬の相談窓口」

当院ではDI担当薬剤師専用のPHSがあり、医師を始めとする多職種からの問い合わせに迅速に対応しています。「医師が薬剤師に相談するの?」と驚かれるかもしれませんが、薬の世界はめまぐるしく変化しています。医療現場では、副作用や飲み合わせ、新しい使用方法など、専門的な確認が必要になる場面が数多くあります。

以下に相談事例をご紹介します。

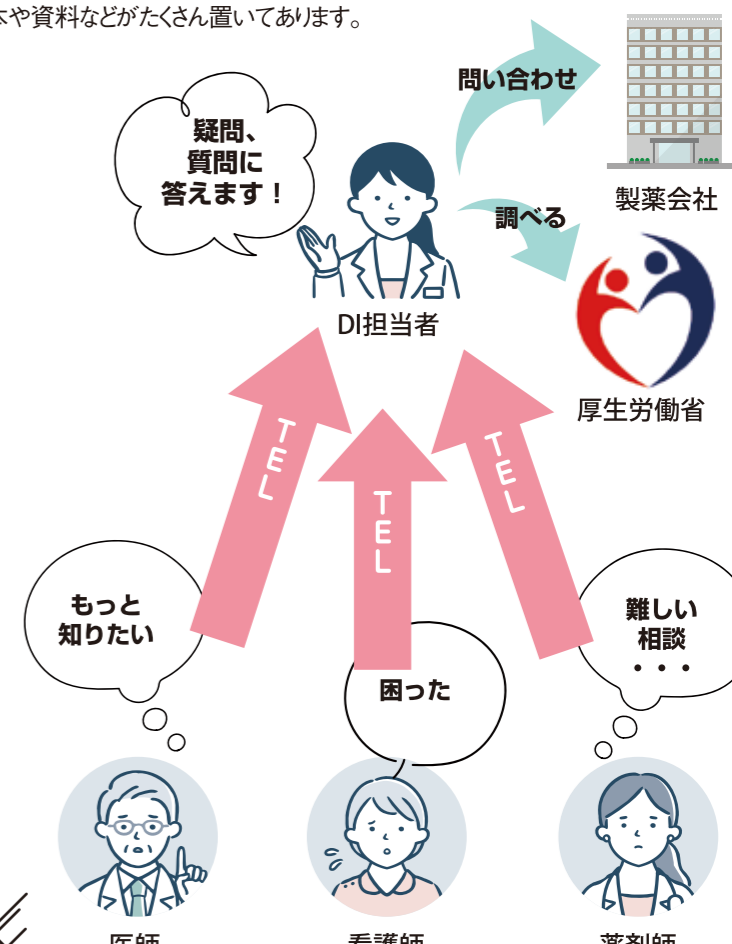
- ① 妊婦・授乳婦に対する薬の選択について**  
慎重な判断が必要なのが、妊娠中や授乳中の方への処方です。薬が胎児や乳児に影響する可能性があるため、適切な情報源から安全な選択肢を医師へ提案します。
- ② 症状の原因となる薬を特定しています**  
異常な血液検査値や長引く下痢などの原因と考えられる薬を特定する依頼を受けます。副作用の可能性のある薬を調べ、場合によっては代替となる薬を提案します。

#### 薬の情報は日々更新されています

新たな副作用の報告や飲み合わせの注意、効能の追加など、薬に関する情報が毎日DI室に届きます。厚生労働省からの緊急通知や製薬会社からの安全に関する最新情報を確実に受け取り、病院内で共有しています。

#### おわりに

薬は正しく使えば心強い味方ですが、1歩間違えばリスクにもなり得ます。医薬品情報の専門家として、常に情報をアップデートし、患者さんに安心・安全な治療を提供できるように努めています。



#### 筆者プロフィール

薬剤師 葛西樹里

医薬品情報(DI)を担当するとともに、患者支援センターや附属クリニックの業務を担当。仕事の傍ら、2児の母として育児に奮闘中。

医 食 動 源

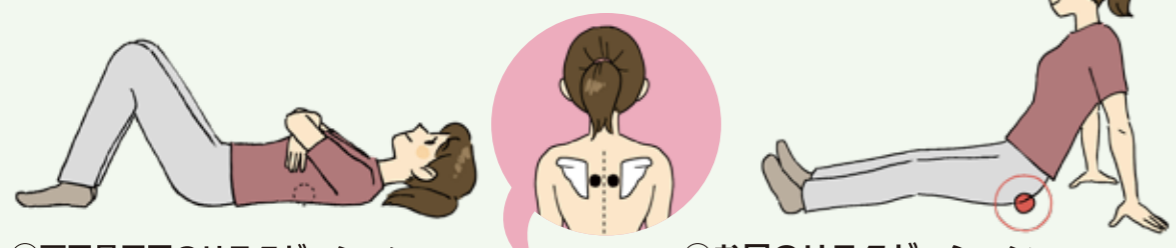
身近にあるものを使ったエクササイズ

身近にあるもので簡単に行えるセルフケアを紹介します

- 【目的】 ・筋肉のこわばりを解消 ・血流や柔軟性の改善  
 【使用するもの】 ・テニスボール ・ゴルフボール



作業療法士 足立周太郎



- ①肩甲骨周囲のリラクゼーション  
 床と背中の上にボールを挟む。背骨と肩甲骨の間に当てる。  
 ②お尻のリラクゼーション  
 座ってお尻の下にボールを置き軽く押し付ける。

注意点

同じ場所をやりすぎず、痛みや痺れがある場合は中止してください

効果を上げる Point

- 筋肉の緩みやすいお風呂上りに行うのがベストです。
- 左右それぞれ30秒～60秒を2～3セット、気持ちいい程度でゆっくりと呼吸しながら行いましょう。

発信@ 栄養管理室



管理栄養士 北林 明代

お魚を 食べましょう



さわやかサーモンポキ丼

※ポキ：ハワイ語で切り身、ぶつ切りの意

準備

にんにくはすりおろし、玉葱はみじん切り、プチトマトは半分に切り、サーモン、胡瓜はサイコロ状にカットしておく、アボカドもサイコロ状にカットして分量のレモン汁で和えておく

作り方

- ①Aを混ぜ合わせ、切ったサーモンを入れ30分程度漬けておく  
 ②①とアボカド、胡瓜、トマトと和え、ご飯の上に盛り付けて出来上がり

栄養成分(1人あたり)

エネルギー	607Kcal
たん白質	22.5g
脂質	20.7g
食塩相当量	2.3g
EPA	175mg

材料(2人分)

- めし.....400g
- トラウトサーモン.....140g
- アボカド.....1/2個
- レモン汁.....大さじ2
- 胡瓜.....1/2本
- プチトマト.....4個
- 玉葱(中).....1/2個
- にんにく.....1かけ
- ポン酢.....大さじ4
- めんつゆ(3倍濃縮).....大さじ2
- ごま油.....小さじ2
- わさび.....適量
- いりごま.....小さじ1弱

「魚メニューが多い」と言われる患者さんが複数おられますが、令和6年国民健康・栄養調査によると、ほとんどの年齢階級において魚介類の摂取量が肉類よりも少ない傾向にあります。

魚の脂にはオメガ3(n-3)系多価不飽和脂肪酸と呼ばれる「EPA」や「DHA」が含まれており、これらは体内で合成できない必須脂肪酸です。「EPA」には血液をサラサラに保つ働きがあり、心血管疾患の予防には様々な魚を週に3-4切れ食べると死亡率が下がると言われています。魚は生の状態が最も効率よく吸収出来き、アボカドのα-トコフェロール(ビタミンE)や脂質が魚の脂肪酸の酸化を防ぎ、パーフェクトな組み合わせとなっています。できれば刺身を用いた方が良いでしょうが、鮮魚が苦手な方、コストを下げたい場合は焼いた生鮭に変えても美味しいレシピとなっております。

連携医療機関紹介

朝川クリニック



理事長・院長 朝川 豊松



副院長 朝川 大暉

外科医としての経験を礎に、地域に根ざした医療へ

鈴鹿市石薬師町にある朝川クリニックは、長年地域医療を支えてきた朝川豊松理事長・院長と、副院長・朝川大暉先生が親子で診療にあたるクリニックです。二人の医師が連携して診療を行うことで待ち時間の短縮につながるだけでなく、より多くの患者さん一人ひとりと丁寧に向き合える体制が整っています。日常の体調管理から慢性疾患のフォローまで、地域の「かかりつけ医」として幅広い役割を担っています。



豊松院長は三重大学で学び、岡波総合病院や伊賀上野市民病院などで外科医として研鑽を積まれました。手術や救急対応に追われる多忙な日々の中で、患者さんとゆっくり言葉を交わす時間が限られている現実に、次第に思いを巡らせるようになったといいます。「外科医としての仕事は非常にやりがいがありましたが、40代半ばを迎え、この先の医師人生を考えたとき、もっと患者さん一人ひとりに寄り添える医療に携わりたいと思うようになりました」香川県出身の先生にとって、この地は縁もゆかりもない場所でしたが、三重大学で学んだご縁もあり開業を

決意。現在では三重県での生活の方が長くなり、地域に根ざした医療を実践されています。「患者さんの話をしっかり聞くこと。それが町医者として最も大切なことだと思っています」その想いは開業以来変わることなく、日々の診療の根幹となっています。

親子で広がる診療体制と専門性

現在は、副院長として朝川大暉先生が加わり、親子で診療にあたっています。幼い頃から地域医療に向き合う父の姿を見て育ち、「いつか同じ場所で地域医療に携わりたい」という思いを胸に医師の道歩んできました。消化器内科を専門とし、これまで内視鏡診療の経験を積んできました。食道・胃・大腸がんの早期発見・早期治療をはじめ、大腸ポリープの日帰り内視鏡治療、生活習慣病の管理など幅広い診療に取り組んでいます。苦痛の少ない検査と治療を大切に、患者さんの身体的・時間的負担の軽減に配慮した医療を心がけています。また、生活習慣病のコントロールを通じて脳梗塞や心筋梗塞などの重大な疾患の予防にも力を入れています。「患者さんの話を親身に聞く父の姿を見てきました。その姿勢を自分も大切にしていきたいと思っています」親子で診療することで、それぞれの専門性を活かした幅広い診療が可能となり、地域の皆さんが安心して受診できる環境づくりがさらに進められています。

新しいクリニックへ、そして地域医療の未来へ

副院長の専門である消化器内科診療の充実に加え、2026年6月からは美容医療もスタート予定です。体の不調だけでなく、肌の悩みなどについても気軽に相談できるクリニックを目指し、幅広い年代の患者さんに対応していきます。副院長は「医療だけでなく介護分野とも連携しながら、地域全体を支えていきたい」と話します。医療法人ほうしょう会では、グループホーム、デイサービス、居宅介護支援事業所、ショートステイなども展開しており、医療と介護が連携した包括的なサポート体制が整えられていま

DATA

TEL 059-374-5500

住所 鈴鹿市石薬師町2089番地の10

診療科目  
 ●内科●外科●消化器内科  
 ●内視鏡科●美容医療

診療時間  
 午前/9時00分～12時00分  
 午後/15時00分～18時00分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	×	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	▲	×

外来休診日  
 木曜日・日曜日・祝日  
 ▲14時00分～17時00分(予約制)



<https://asakawa-cl.com>

す。住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、切れ目のない支援を提供しています。さらに現在、クリニックは2026年12月にリニューアルを予定しており、2027年1月には新しいクリニックとしてスタートする予定です。より快適で安心して受診できる



環境づくりが進められています。かかりつけ医として日常の体調管理から慢性疾患まで幅広く対応し、精密検査や専門的な治療が必要な場合には、鈴鹿回生病院をはじめとする適切な医療機関へ速やかに紹介。地域の医療機関と連携しながら、安心して受診できる体制を整えています。今後も、地域の皆さんの健康を支える身近な存在としての活躍が期待されます。